

新潟市在宅医療・介護連携推進協議会 参考資料
(平成29年度第1回全体会)

- 参考資料 1 在宅医療・介護連携ステーション配置図
- 参考資料 2-1 平成28年度新潟市在宅医療・介護連携ステーション業務実績
- 参考資料 2-2 平成28年度在宅医療・介護連携センター&ステーション相談事業状況
- 参考資料 3 平成29年度在宅医療・介護連携推進事業 業務計画書
- 参考資料 4 平成28年度人財開発育成に係る新潟市内の取り組み
- 参考資料 5 地域医療・介護連携に関する実態調査結果から見えるもの
- 参考資料 6 在宅医療・介護連携推進事業における人財育成確保の取り組み
- 参考資料 7 平成28・29年度在宅医療・介護連携推進事業（人財育成確保のために）

在宅医療・介護連携センター／ステーション



在宅医療・介護連携センター
(新潟市医師会在宅医療推進室内)

在宅医療・介護連携ステーション 担当エリアおよびエリア別資源量 (H29)

※下記記載の「ステーション事業所」は圏域ケア会議等への出席を依頼する際の窓口であり、相談や研修会については内容により適宜適切なステーションが担当となる。
 (医療機関・介護機関：平成28年2月現在)
 (人口・65歳以上人口・要介護・要支援認定者数：平成28年5月現在)

区	圏域	担当包括	診療所	歯科	病院	訪問看護	薬局	医療機関計	居宅	その他サービス事業所	介護機関計	人口	65歳以上人口	要介護・要支援認定者数	ステーション事業所	特記事項
北区	1 松浜・南浜・濁川	阿賀北	7	11	2	1	9	30	9	35	44	26,614	7,723	1,440	豊栄病院	
	2 葛塚・木崎・早通	くずつか	10	14	2	2	19	47	8	39	47	31,719	8,565	1,380		
	3 岡方・光晴	上土地亀	12	11	0	1	4	28	4	18	22	16,781	4,771	906		
北区合計			29	36	4	4	32	105	21	92	113	75,114	21,059	3,726		
東区	4 山の下・藤見・下山	山の下	24	27	4	3	22	80	16	65	81	48,404	14,128	2,709	新潟臨港病院	
	5 東新潟・大形・木戸	木戸・大形	31	32	1	2	30	96	23	86	109	47,893	12,288	2,198	木戸病院	
	6 石山・東石山	石山	18	18	0	1	15	52	9	40	49	38,710	10,154	1,488		
東区合計			73	77	5	6	67	228	48	191	239	135,007	36,570	6,395		
中央区	7 関屋・白新	関屋・白新	39	38	5	4	33	119	18	62	80	34,603	10,654	2,278	みどり病院	
	8 寄居・新潟柳都	ふなえ	32	35	1	2	21	91	11	26	37	26,767	9,524	2,036		
	9 宮浦・東新潟	宮浦東新潟	65	44	1	3	36	149	17	56	73	45,491	10,746	2,061	斎藤内科クリニック	
	10 鳥屋野・上山・山潟	姥ヶ山	47	51	5	6	36	145	21	112	133	74,538	16,477	2,601		
中央区合計			183	168	12	15	126	504	67	256	323	181,399	47,401	8,976		
江南区	11 大江山・横越	大江山・横越	8	7	1	1	5	22	8	35	43	18,904	4,993	1,042	亀田第一病院	
	12 亀田・亀田西	かめだ	31	23	1	4	20	79	12	51	63	35,867	9,369	1,682		
	13 曾野木・両川	曾野木両川	8	6	2	0	8	24	5	24	29	14,747	4,576	898		
江南区合計			47	36	4	5	33	125	25	110	135	69,518	18,938	3,622		
秋葉区	14 新津第五	にいつ日宝町	5	4	1	2	7	19	8	39	47	17,149	5,638	1,106	新津医療センター病院	
	15 新津第一・新津第二	新津	29	30	1	0	23	83	17	61	78	39,885	10,545	1,795		
	16 小合・金津・小須戸	こすど	6	10	1	1	8	26	4	26	30	20,495	6,535	1,196		
秋葉区合計			40	44	3	3	38	128	29	126	155	77,529	22,718	4,097		
南区	17 臼井・白根北	しろね北	4	4	1	1	4	14	4	21	25	16,996	3,918	761	新潟白根総合病院	
	18 白南・白根第一	しろね南	17	15	1	1	18	52	8	26	34	20,701	6,142	1,211		
	19 味方・月潟	あじかた	0	4	1	0	1	6	1	8	9	7,960	2,292	421		
南区合計			21	23	3	2	23	72	13	55	68	45,657	12,352	2,393		
西区	20 小針・小新	小新・小針	43	33	2	3	37	118	21	62	83	40,158	10,528	1,895	済生会新潟第二病院	
	21 坂井輪・五十嵐	坂井輪	26	33	3	7	22	91	19	81	100	50,228	14,754	2,673	信楽園病院	
	22 黒埼	黒埼	18	14	3	2	18	55	11	30	41	26,886	6,933	1,230	済生会新潟第二病院	
	23 内野・赤塚・中野小屋	赤塚	16	20	1	1	10	48	7	37	44	34,838	9,313	1,743	信楽園病院	
西区合計			103	100	9	13	87	312	58	210	268	152,110	41,528	5,646		
西蒲区	24 西川	西川	4	4	1	1	3	13	3	16	19	11,451	3,342	578	西蒲中央病院	
	25 潟東・中之口	中之口・潟東	4	6	1	0	4	15	4	18	22	11,508	3,274	618		
	26 巻東・巻西	巻	18	19	1	3	17	58	10	40	50	27,062	7,955	1,473		
	27 岩室	岩室	6	4	1	1	2	14	1	14	15	8,869	2,928	551		
西蒲区合計			32	33	4	5	26	100	18	88	106	58,890	17,499	3,220		
新潟市合計			528	517	44	53	432	1,574	279	1,128	1,407	795,224	218,065	38,075		

* 人口、65歳以上人口、要介護・要支援認定者数は、新潟市福祉部高齢者支援課調べ

* その他サービス事業所は、介護療養型医療施設、介護老人福祉施設、介護老人保健施設、小規模多機能型居宅介護、短期入所生活介護、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護、地域密着型通所介護、地域密着型特定施設入居者生活介護、通所リハビリテーション、通所介護、通所型サービス(みなし)、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、特定施設入居者生活介護、特定福祉用具販売、認知症対応型共同生活介護、認知症対応型通所介護、福祉用具貸与、複合型サービス(看護小規模多機能型居宅介護)、訪問リハビリテーション、訪問介護、訪問型サービス(みなし)、訪問入浴介護、夜間対応型訪問介護

平成28年度新潟市在宅医療・介護連携ステーション業務実績（一部抜粋）

センター主体 ステーション主体

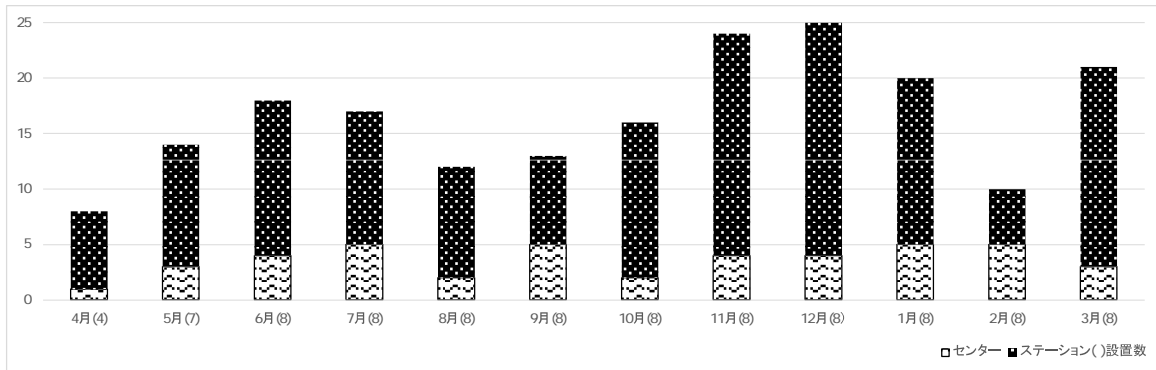
参考資料 2 - 1

（平成29年4月1日現在）

カテゴリ	運営・調整			相談窓口				多職種連携				普及啓発									
事業内容	ステーションの統括・調整 ・関係機関との連携調整 ・その他業務の円滑な運営に関すること			事業者からの相談支援・情報提供、相談窓口の運営				多職種連携の仕組みづくり				情報共有ツールの活用支援・普及促進	市民への在宅医療に関する普及啓発								
具体的な取り組み	2	4	5	7	8	9	10	11	12	13	14	16	23								
ステーション北 (H28.5.1開設)	関係機関との連携調整・連携のしくみづくり	センター・ステーション会議の運営(参加)	8/8かえつ在宅医療推進センター会議 11/14新発田市開催情報交換会参加	在宅医療・介護連携を支援する相談窓口の運営	医療・介護関係者からの相談対応等	地域包括支援センターとの連携・支援	地域ケア会議など関係会議等への参加・情報提供	在宅医療ネットワーク事務担当者会議の開催(参加)	在宅医療ネットワーク情報交換会の開催(参加)	多職種連携研修会・勉強会(区単位)の開催	医療・介護事業所向け「出前講座」の実施	情報共有ツールの利用促進のための使用方法説明会等の開催	市民へ在宅医療に関する普及啓発								
ステーション東 (H28.3.28開設)			11/14新発田市開催情報交換会参加				9件						区内各包括支援センターへの訪問	阿賀北、くずつが圏域ケア会議 ・北区業務内容情報交換会 ・ござれやネット総会 ・医師会第15班会議 ・北区病々連携会議 ・ケアマネ定例会議	5回 (7/26, 9/6, 9/26, 11/16, 3/24)	0回	8回				
ステーション中央 (H28.4.1開設)							23件						区内各包括支援センターへの訪問	・木戸大形圏域ケア会議 ・東区業務内容情報交換会 ・山の下ネット運営委員会 ・病院広報誌で記事掲載	1回 (10/4)	2回	8回				
ステーション江南 (H28.6.1開設)			医療・介護関係機関、在宅医療ネットワーク等が開催する各種会議 計94件出席(センター・ステーション事業説明、情報提供など)				月1回開催 (毎月第1水曜)							38件	ケア会議への参加、情報提供	・宮浦東新潟圏域ケア会議 ・中央区業務内容情報交換会 ・にいがた在宅NW ・しもまちカンファレンス ・関屋白新NW世話人会 ・NSどまんなか	計4回開催 (H28.6.24, H28.9.16, H28.12.5, H29.3.22)	H28.5.22ホテルラングウッド新潟にて実施	1回 (3/21)	5回	11回
ステーション秋葉 (H28.3.28開設)													7件	区内各包括支援センターへの訪問	・かめた圏域ケア会議 ・江南区業務内容情報交換会 ・菅野木岡川地区CM連絡会 ・江南区NW幹事会	1回 (3/24)			5回	3回	
ステーション南 (H28.5.1開設)			7/4 燕市開催情報交換会参加 2/10 三条市開催情報交換会参加										18件	秋葉区地域包括センター連絡会議	・秋葉区業務内容情報交換会 ・新津地域医療福祉連絡運営委員会 ・秋葉区介護支援専門員連絡部会 ・新津地域連携運営委員会 ・病院広報誌で記事掲載	3回 (5/12, 8/6, 11/11)			2回	4回	
ステーション西 (H28.4.1開設)							11件						区内各包括支援センターへの訪問	・南区業務内容情報交換会 ・居宅CM連絡会 ・みなふくねっと総会 ・各CM事業所	1回 (9/3)	2回			南・西・西蒲合同実施(11/5)	4回	
ステーション西蒲 (H28.5.1開設)			7/4 燕市開催情報交換会参加 2/10 三条市開催情報交換会参加				32件						区内各包括支援センターへの訪問 ・西区包括定例会出席	・赤塚圏域地域ケア会議 ・介護事業所にPR文書発送 ・病院広報誌で記事掲載 ・西地域NW幹事会 ・フエストナース定例会 ・黒崎圏域居宅・介護事業所連絡	1回 (9/24)	7回			南・西・西蒲合同実施(11/5)	9回	
地域支援事業実施要綱			(イ)				(ク)						(オ)	(カ)	(キ)						
	在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討	在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携	在宅医療・介護連携に関する相談支援	医療・介護関係者の研修	医療・介護関係者の情報共有の支援	地域住民への普及啓発															

新潟市在宅医療・介護連携センター&ステーション相談事業状況（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

1. 相談件数



*相談者の地区別内訳

北区	6
東区	31
中央区	57
江南区	9
秋葉区	18
南区	11
西区	41
西蒲区	17
その他	8
計	198

*相談者内訳

居宅介護支援事業所	64
地域包括支援センター	42
病院	36
市民	10
行政	9
診療所	8
訪問看護ステーション	7
入居施設、特養	7
介護事業所 (DS3、小規模多機能2、リハ1)	6
他市町村在宅医療推進センター	3
歯科医院	2
薬局	2
障がい支援センター	2

*相談受付ステーション

ST北	9
ST東	23
ST中央	38
ST江南	7
ST秋葉	18
ST南	11
ST西	32
ST西蒲	17
センター	43
計	198

2. 相談内容の分析

カテゴリー	サブカテゴリー	相談内容	問合せ数
医療機関の情報が欲しい	訪問診療・往診が可能な医療機関について (82件)	訪問診療している医療機関	19
		癌患者へ訪問診療可能な医療機関	13
		往診可能な皮膚科	10
		〇〇地区の訪問医リスト(資料)がほしい	5
		医療処置、管理可能な医療機関	4
		麻薬管理可能な在宅医を紹介してほしい	4
		往診可能な眼科	4
		ショートステイに往診してくれる医師	3
		往診をたのみたい	3
		在宅看取りを希望し訪問診療医を探している	3
		往診可能な小児科	2
		往診可能な整形外科	3
		認知症で通院が難しくなった人への訪問診療	2
		IVH、CVポートの対応可能な薬局	1
		化学療法、免疫療法対応の訪問診療医	1
		腹水穿刺可能な訪問診療医	1
		緊急時対応の可能な往診医	1
		ネグレクトをフォローしてくれる訪問診療医	1
		往診可能な歯科医院	2

	受診先を探している (22件)	難病(パーキンソン、クローン病、ニューロパチー、繊維筋痛症等)	5	
		認知症	4	
		かかりつけ医を探している、変えたい	2	
		精神科	2	
		アルコール依存症を診てくれるところ	2	
		フォーレ管理・交換してくれる診療所	2	
		総合診療科のある病院	1	
		漢方を処方する医師	1	
		入院で胃腸チューブ交換してくれる病院	1	
		年末年始に傷処置のできる医療機関	1	
		自宅付近で時間外で痛み止め注射してくれる医療機関	1	
		その他 (7件)	将来のかかりつけ医を考えたい	2
			訪問看護ステーションを探している(日曜日の訪問、精神疾患対応、IVH対応)	3
			地域包括ケア病棟のある病院と病床数を知りたい	1
癌患者の訪問看護について知りたい	1			
制度の複雑さ	介護事業所での医療について (11件)	ショートステイへの訪問診療について	2	
		ショートステイ利用中の医療処置に関すること	2	
		ショートステイから特養入所となった。訪問診療は継続可能か。	1	
		ケアマネとディサービス間での(インシュリン指示変更)連絡不徹底に関する対処について	1	
		ショート施設から吸引チューブ処方と指示書の求めがあったことについて	1	
		ショートステイ利用中、状態変化のあるたびに搬送先が変わることについて	1	
		導尿対応が可能なショートステイはあるか	1	
		透析通院可能なショートステイはあるか	2	
	訪問看護制度について (10件)	訪問看護STで対応可能な処置について	2	
		医療保険での利用の可否	2	
		退院後に利用できる訪問看護STを知りたい	2	
		情報提供書の提出先について	1	
		難病の夜間(滞在)訪問看護について	1	
		外泊時の訪問看護指示書と退院後の指示書について	1	
		特別指示書について	1	
	介護保険制度について (8件)	訪問薬剤指導を行いたいがどうしたら良いかわからない	1	
		在宅医療・介護連携ステーションの役割について	1	
		主治医からの介護保険申請取り下げにより利用者の不利益が生じた件について	1	
		ロングショート中の居宅療養管理指導の可否	1	
		ディサービスに対する指示書の代わりに情報提供料を請求してもよいか	1	
		介護保険サービスの支援が必要な人を、どこへ繋げばよいか	1	
		通所リハビリと整形外科(医療保険)リハビリの併用利用の算定不可について	1	
	保険対象でリハビリやマッサージを利用したい	1		
	医療の必要な ケースについて 相談したい	在宅支援全般について (15件)	在宅看取り、緩和ケアについて	3
			訪問診療でどこまで対応してもらえるか	2
			確定診断がつかないが、症状が落ち着かない	2
			〇〇〇の退院後の支援をどのようにしたらよいか	2
			小規模多機能利用者の状態変化について、どのように支援したらよいか	1
県外からの転入のため			1	
認知症で状態変化があるが、すぐに受診することができない			1	
心不全の退院後の支援について			1	
要介護の透析患者はどのように通院しているのか			1	
介護認定申請中だが、病状変化があった場合どうすればよいか			1	

医療が必要なケースについて相談したい	困難ケースの相談 (9件)	医師とのトラブルで医療が中断	1
		意見書を書いてくれる医師が見つからない。本人も受診することを嫌がっている。	1
		認知症のため専門医へ受診させたいが、関係者同意が得られないので個別ケア会議の必要が	1
		退院に対して、家族が受け入れない	1
		精神疾患の入院歴のあるケースが受診を拒否し、病院も相談に応じてくれない	1
		妄想あるケースの頻回な電話に苦慮している	1
		問題行動があり精神科入院を希望するも腹部大動脈のため入院できず、また介護保険サービスの利用も難しい	1
		不法滞在中の老夫婦。公的な介護サービスが受けられない	1
		病状が進行するのではないかと心配	1
	医療の必要な方の療養先について (8件)	緩和ケアのケース。自宅療養不可能のため療養先を検討している	1
		独居、生活保護受給、難病のケースで、退院後の入所先	1
		インシュリン指示単位が定まっていないケースの入所先	1
		認知症で腹部大動脈瘤があり、介護サービスで受けてくれない	1
		心不全の療養先	1
		現在入院中の人工透析患者の入所先	1
		ショートステイ利用が困難なケースで療養型入所を希望している。段取りがわからない。	1
		ALSで人工呼吸器は希望していないケース	1
	受診・受療の支援について (11件)	精神疾患の新たな受診先について、受診のしかた(4)	4
複数の医療機関から受診を拒否され、受診先が無い		1	
入所までのショート先での受療について		1	
転院して往診できる医師に変わりたい		1	
認知症と思われるが、医者嫌いで専門医を受診しない		1	
紹介状がなくて受診が滞ったときはどうするか		1	
待ち時間を短く整形外科を受診したい		1	
往診を頼むにはどうすればよいか	1		
病院に相談しにくい	病院外来通院に関して (11件)	精神科病院の受診手段	2
		病院での「むすびあい手帳」活用について	2
		他病院へ紹介状を頼めるか	1
		通院先の変更について	1
		ショートから緊急の度に別々の病院に搬送されるが、固定できないか	1
		大学病院のほうが早く検査予約ができるか	1
		6科受診し、50種類の内服だが大丈夫なのか	1
		紹介状、情報提供書が無くても受診可能か	1
	診療内容の確認、問い合わせ	1	
	入院に関して (9件)	気管切開で吸引が必要。レスパイト可能な病院はあるか	2
		精神科病院への入院	1
		独居の入院時、病院が民生委員に付き添い等を依頼している事について	1
		高齢者虐待疑いだが、ショートステイ継続が難しいので入院等他の手段はないか	1
		遠方の病院への転院を勧められているが、近くの病院に入院できないか	1
		新潟市内に転院予定。療養型を希望しているが段取りを知りたい	1
入院して胃ろうチューブの交換をしたい		1	
転院先として2ヶ所から選ぶようにいわれているが、其々の状況を知りたい	1		
医療・介護連携が苦手	医療関係者との相談ができない (20件)	担当している訪問看護師からも受診に関する同意が得られない	1
		主治医と本人が上手くコミュニケーションがとれず不安を抱えている。他の医師に変更すべきか	1
		病院と訪問診療の相談をどうしたらよいか	1
		整形外科医へリハビリ事業の周知をしたい	1
		受診しているところが往診しているかを知りたい	1
		利用者が病院から説明を受けたが理解できないまま退院してきた	1
		精神疾患の受診に対して病院が相談に応じてくれない	1
		主治医が入院に協力的でなく、紹介状をくれない	1
		多科に受診しており、服薬数が約50種類になっているが大丈夫なのか	1
		手書きの情報提供書が読めない	1
		主治医から医療対応のできる施設を調整するように言われたが、どのように動いたらよいか	1
		ショートステイの時の主治医との連携	1
病棟看護師に看護サマリーを依頼したが断られた	1		

医療・介護連携 が苦手	医療関係者との相談ができない (20件)	受診先(精神)から情報を得たい	1
		近医の協力が得られず、紹介状をくれるか否か不明	1
		通院中の医療機関が訪問診療をしているか知りたい	1
		療養型病院への入院を希望しているが、現在使用している抗凝血剤の変更について主治医と相談が進まない	1
		事前の情報提供をしなかったために医師から叱られた	1
		希望しない医療機関を勧められてしまった場合、どのように対処するべきか	1
		Dr指示の変更にもなう、サービス間の連絡不徹底	1
		その他 (15件)	
訪問診療の自己負担額について	2		
患者会について	2		
小児科に介護者(親)の相談窓口がほしい	1		
転院時の付き添いを頼みたい	1		
在宅医療ネットワークのことをおしえてほしい	1		
「新潟市介護サービス共通診療情報提供書」「新潟市介護サービス共通連絡票」の運用	1		
退院支援、転院等に関して、病院(MSWや退院調整NS)に対する提言や苦情	4		

項目	具体的な取り組み	実施主体			特記事項 (H28との変更点等)
		センター	ステーション	市	
(ア) 地域の医療・介護の資源の把握	1 医療資源情報管理、マップ管理	○			H28調査済 H29は更新管理等(一部追加調査)
	2 地域医療・介護連携に関する実態調査(アンケート)の実施	○			
(イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討	3 在宅医療・介護連携推進協議会設置・開催			○	
	4 ステーション業務の統括・調整	○			
	5 関係機関との連携調整・連携のしくみづくり	○			
	6 センター・ステーション会議の実施	○			
(ウ) 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築	7 地域医療連携強化事業	○			新規事業 在宅医療推進センターと連携
	8 訪問看護普及啓発事業			○	新規事業
(エ) 在宅医療・介護関係者の情報の共有支援	9 ステーション業務マニュアル更新管理	○			
	10 (仮称)在宅医療・介護連携ガイドライン作成(検討)	○		○	
	11 情報共有ツール利用促進研修会	○			実施主体 ST → センター (実施内容によりSTと連携)
(オ) 在宅医療・介護関係者に関する相談支援	12 在宅医療・介護連携を支援する相談窓口の運営		○		
	13 医療・介護関係者からの相談対応等		○		
	14 地域包括支援センターとの連携・支援		○		
	15 地域ケア会議など関係会議等への参加・情報提供		○		
(カ) 医療・介護関係者の研修	16 在宅医療ネットワーク事務担当者会議	○			
	17 在宅医療ネットワーク情報交換会	○			
	18 ご当地連携研修会		○		「多職種連携研修会」と「医療・介護事業所出前セミナーを一体化。年6回とし、地域のニーズに即した研修会、情報交換会を実施
(キ) 地域住民への普及啓発	19 在宅医療・介護の市民出前講座「医療と介護のおきがら座談会」	(○)	○	(○)	
	20 在宅医療・介護の区民公開講座(おおむね区域)		○		新規事業 おおむね区域を対象に企画型で実施
	21 在宅医療・介護のナイトスクール(おおむね区域)			○	新規事業 夜間・休日開催
	22 市民公開講座「在宅医療・介護市民フォーラム」(市域)	○			
	23 在宅医療・介護に関する普及啓発冊子の作成・配布	○		○	H28新規作成 H29は更新等
	24 センターホームページ運営・管理	○			H28作成済 H29は管理更新等
(ク) 在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携	25 近隣市町村センター情報交換会の開催(参加)	○			

※順不同

No.	主催団体名	対象	実施内容	備考
1	新潟市医師会	医師、連携実務者	在宅診療医ネットワーク研修会：在宅医療に携わる医師を対象にした研修会。平成28年度は、8月に静岡市静岡医師会会長にご講演いただき、病診連携について学んだ。また、3月26日には、御津医師会会長、岡山市担当者を講師にお招きし、在宅医療介護連携における医師会の取り組みと病診連携について講演をしていただく予定。	
2	新潟市医師会	医師、多職種	在宅医療講座：在宅医療に取り組んでいる医師、またこれから始めようと考えている医師のために企画した講座で、在宅医療に関わる色々なテーマについて、その分野の専門の経験豊富な先生方に講師を依頼している。参加者は医師だけではなく、訪問看護師、ケアマネジャー、介護福祉士などの多職種が参加している。平成28年度は5月11日に「自己犠牲を払う介護者たち～「自虐的世話役」という概念から～」、7月13日「もっと訪問看護を身近に！・訪問リハビリって何だろう?」、9月16日「最近の脳梗塞治療 発症予防と再発予防～「脳卒中治療ガイドライン2015」を読み解く～」、11月9日「ロコモティブシンドロームについて一寝たきりにならないために～」のテーマで実施。また、3月17日には、「SWANネット（Net4U）活用事例を紹介します!」を予定している。	
3	新潟市医師会	医師、連携実務者	新潟地域病院連携会議：新潟地域の病院内の医療連携担当の医師と実務者を対象に地域の医療連携についての講演を開催するとともに、病診連携における種々の議題について協議を行う目的で立ち上げられた会議。平成28年度は4月28日、8月4日、9月13日、11月2日の計4回、開催された。	
4	新潟県訪問看護ステーション協議会	新潟県訪問看護ステーションに従事する訪問看護師	平成28年度訪問看護ハイレベル人材養成研修会に訪問看護師が3名参加。今後、受講者が伝達研修し、他の訪問看護師の人材育成に関わる。	平成29年度においても、他の訪問看護師の研修会参加へ繋げる。
5	新潟市薬剤師会	医療、介護に関する他職種	他職種にむけて、リーフレット作成や無菌調剤室の共同利用ができることの提案	無菌調剤室の共同利用のためには薬局間の契約が必要であるため実施までには時間のかかる薬局もある
6	新潟市薬剤師会	医療、介護に関する他職種	在宅医療受け入れ薬局マップの更新、及びホームページ更新	毎年、受け入れ薬局のアンケート調査をし、更新を行っている
7	新潟市薬剤師会	他職種との連携	在宅ネットワーク事務局会議、各地区のネットワーク、ケア会議に参加	
8	新潟市薬剤師会	薬剤師	各地区のケア会議、ネットワークの案内があると、その地区の薬局へ連絡し、参加を促す。薬剤師が参加した会議等に関しては、在宅委員会として情報共有をする。	
9	新潟市薬剤師会	薬剤師	定期的に在宅医療委員会ニュースを発信し、会員に啓蒙する	
10	新潟市薬剤師会	薬剤師	平成28年12月21日「新潟市在宅医療、介護推進事業」「摂食嚥下の基本事項」について、医療連携室と歯科医師からの講演が行われ、薬剤師の知識向上を図る	平成29年度も、継続して在宅以上の推進のためにも、講演会、研修会を実施予定

11	新潟県医療ソーシャルワーカー協会	新潟市内の病院のソーシャルワーカー	自主活動助成金を利用し、「次世代のMSWを育てる会」を発足。キックオフとして4月8日に研修会を開催予定。	継続的に研修を開催予定
12	新潟県医療ソーシャルワーカー協会	新潟市及び近隣市町村のソーシャルワーカー、福祉関係者	自主活動助成金を利用し、秋葉区、江南区、南区、他近隣の市町村のMSWを中心に「病院医療ソーシャルワーカー連絡会議」という名称で、定期的な連絡会議を開催している。3月25日に「身寄りのない方への支援を考える」学習会を予定している。	継続的に会議を開催予定
13	新潟県医療ソーシャルワーカー協会	新潟県内の病院ソーシャルワーカー	全国医療ソーシャルワーカー協会会長会と共同で、「退院支援加算調査」を実施。(2月27日、調査用紙発送済み)平成29年6月頃に調査結果公表。	全国、新潟県、新潟市の比較・検討を行う予定
14	新潟市居宅介護支援事業者連絡協議会	新潟市内の会員事業所の介護支援専門員	H28.6.29 「生活保護」「在宅医療・介護連携」をテーマとした研修会を実施	
15	新潟市居宅介護支援事業者連絡協議会	新潟市内の会員事業所の各区のブロック世話人	H28.7.15 各区のブロック世話人と新潟市在宅医療・介護連携センター及びステーションとの意見交換を兼ねた顔合わせを実施	顔合わせ後、各区において、会員事業所の介護支援専門員や包括支援センター等の職員との合同研修や意見交換会、交流会を実施
16	新潟市居宅介護支援事業者連絡協議会	新潟市内の会員事業所の介護支援専門員	H28.10.20 精神・知的障がいの方の障がい特性を踏まえた支援と多職種連携」をテーマとした研修会を実施	その他、新潟市在宅医療・介護連携センターを通じての研修会等についての情報交換を行っている。
17	新潟市社会福祉協議会	福祉専門職、行政、関係機関、一般市民、企業	H29.1.28 「認知症」をテーマとした講演、実践報告会を開催、福祉・介護事業者や企業の方の取組みについて紹介。	参加者 約220名
18	新潟市社会福祉協議会	高校生等	介護の仕事への理解を図り、将来の介護事業の担い手となってもらうためのパンフレット作り。	平成28年度中に完成予定、高校生等、進路を考えるにあたり「介護」が一つの選択となるよう、福祉教育にもつなげる目的
19	新潟県介護福祉士会	介護従事者など	介護技術を発表し、技術の高さや専門性を競うことにより、介護技術の向上を図るとともに、県民の介護への理解を深める。	
20	新潟県介護福祉士会	小学校、中学校、高等学校	介護の魅力を伝える目的として、県内各地の学校に出前講座という形で「介護の楽しさ、深さ、広さ」を講義演習を行うことで普及啓発に努める。	
21	新潟県介護福祉士会	訪問介護員	訪問介護員の疲の吸引等の指導	
22	新潟県リハビリテーション専門職協議会	理学療法士・作業療法士・言語聴覚士	地域包括ケアシステム専門研修 講義・実技「地域包括ケアマニュアルの活用 介護予防（ロコモ予防）」 日程：平成28年10月16日（日）午前 会場：新潟医療福祉大学 参加者数：70名	来年度は長岡地区で実施予定

23	新潟県リハビリテーション専門職協議会	理学療法士・作業療法士・言語聴覚士	地域包括ケアシステム専門研修 講義・実技「地域包括ケアマニュアルの活用 認知症予防（コグニサイズ） 体操の実際」 日程：平成28年10月16日（日）午後 会場：新潟医療福祉大学 参加者数：67名	来年度は長岡地区で実施予定
24	(公社)新潟県理学療法士会	理学療法士・作業療法士・言語聴覚士	介護予防・地域包括ケアシステム推進リーダー養成研修 講演「介護予防事業の展開・個別会議の対応の実際」 日程平成28年12月10日（日） 会場：新潟医療福祉大学 参加者数：52名	毎年1回実施
25	新潟県リハビリテーション専門職協議会	言語聴覚士・理学療法士・作業療法士	介護予防推進リハビリテーション指導者育成研修 講演「食と栄養・運動機能・認知機能の密接な関係を理解する」 シンポジウム「在宅医療と他職種連携について」 日程：平成29年1月29日（日） 会場：ガレソホール（新潟駅前） 参加者数：55名	
26	新潟県歯科医師会・新潟市歯科医師会	障害者歯科医療技術者養成事業	平成28年7月10日(日)、地域や歯科医院において、障害者の歯科受診にスムーズに対応できるよう、また、障害についての理解を深め口腔の健康を支援できるよう研修会を実施。	参加者100名（新潟市49名スタッフ含む）。さらに後日、研修会を受講された方を対象に新潟市口腔保健福祉センターにおける見学実習(歯科医師15名、歯科衛生士16名)も実施。
27	新潟県歯科医師会	全国共通がん医科歯科連携講習会	平成28年7月31日(日)、がん患者に対する歯科医療の質の向上や均てん化を図ることを目的とし、日本歯科医師会による全国共通テキストを使用したがん医科歯科連携講習会を実施。	参加者60名（新潟市35名スタッフ含む）
28	新潟県歯科医師会	歯科医師認知症対応力向上研修会	平成28年7月31日(日)、認知症の本人とその御家族を支えるために必要な基礎知識や、医療と介護の連携の重要性等を修得するための研修を実施。	参加者85名（新潟市45名スタッフ含む）
29	新潟市歯科医師会	口腔ケア研修事業担当医講習会	平成28年8月24日(水)、口腔ケア研修事業を担当する歯科医師、歯科衛生士を対象にした、事業の要点と資料等についての研修会。	参加者約50名
30	新潟市口腔保健福祉センター	口腔ケア研修事業（施設個別訪問方式）	歯科保健医療サービスを受けることが困難な障がい者や要介護者に接する機会が多い施設職員に対して口腔ケアの研修を行なうことにより、口腔機能の維持回復を促し、歯科保健の向上を図ることを目的とする。	年間約50施設
31	新潟市歯科医師会・新潟市薬剤師会	新潟市歯科医師会（中1班・中2班） 新潟市薬剤師会（9班・10班・11班） 合同勉強会	平成28年9月7日(水)、新潟市歯科医師会との地域保健活動への取り組み（特に在宅医療に関して）について情報提供し、歯科医師、薬剤師の相互理解を深める。	歯科医師会18名 薬剤師会17名
32	新潟県歯科医師会（日歯大に委託）	在宅歯科医療支援事業「基本研修」	平成28年10月2日(日)、在宅歯科医療に必要な基本的スキルを学ぶための研修会を実施。	参加者42名（新潟市14名スタッフ含む）

33	新潟市口腔保健福祉センター	口腔ケア研修事業（集団方式）	平成28年11月17日(木)、口腔ケアの実施方法や注意点について、また、嚥下内視鏡のデモンストレーションを通じて嚥下機能と口腔ケアの関係性についての理解を深めてもらうための研修。	訪問系サービス事業所を対象。参加者22名。
34	新潟県歯科医師会（新大に委託）	摂食嚥下治療登録医等養成研修	摂食摂食嚥下障害者治療に対応できる歯科医師等を養成する。嚥下内視鏡検査の習得や大学等での症例研修を通して、摂食嚥下に関わる評価方法や機能訓練等について学ぶ。	新潟大学にて5か月間の研修。新潟市受講歯科医師（H28年度：4名）。今年度は口腔保健福祉センター常勤歯科医師も参加。
35	新潟県歯科医師会（日歯大に委託）	在宅医療プロフェッショナル歯科医師等養成研修	在宅歯科医療推進のための人材育成事業。地域において多職種との連携の中心を担うリーダー歯科医師等を養成することを目的とする。	参加者10名（新潟市5名）。日歯大にて、歯科医師、歯科衛生ペアで4か月12回コース
36	新潟市口腔保健福祉センター	口腔保健福祉センター往診事業への同行研修	新潟市の摂食嚥下障害への支援体制を充実させることを目的として往診での摂食嚥下障害への介入の機会が少ない歯科医師を対象	H28年度：4名が同行研修。
37	新潟県歯科医師会	【食支援多職種連携プロジェクト】事例交換会	平成29年1月15日(日)、新潟県内の病院ならびに介護施設勤務の言語聴覚士と、開業歯科の連携体制の構築を図ることにより、患者、要介護者の摂食嚥下機能の維持のシームレス化を推進するための情報交換会。	医師、歯科医師、歯科衛生士、言語聴覚士、約60名が参加。新潟市から食支援多職種連携7団体が発表
38	新潟県歯科医師会・新潟県衛生士会・新潟県技士会	歯科衛生士・歯科技工士確保推進事業	平成29年3月12日(日)新潟会場、歯科衛生士、歯科技工士の確保を図るため離職した歯科衛生士等の復職支援を行い、在宅や診療所等における安全かつ質の高い歯科医療と口腔ケアの安定的な提供を図るための研修と相談会。	ほか県内2か所(柏崎市、燕市)にて実施。
39	新潟市歯科医師会	新潟市介護認定審査会委員研修会	平成29年3月16日(木)、次期新潟市介護認定審査会委員を担当する歯科医師に対して、必要な知識等を理解するための研修会。	新潟市介護認定審査会委員としてに歯科医師72名が携わっている。うち次期新規担当者を中心に約30名が参加予定。
④0	江南区 在宅医療・福祉ネットワーク	江南区口腔ケアと嚥下を考える会	年2～3回の全体の研修会があり、毎回100名以上の参加	平成29年1月17日(火) 18:30～20:30江南区福祉センター(きらとびあ)2階 多目的ホール、辻村恭憲 准教授(新大)らによるRSST、MWSTの講義と実習 計42名(受講者 25名 ネットワーク側スタッフ9名 新大3名)
41	五泉阿賀・新潟市(秋葉、江南)歯科医師会	五泉阿賀・新潟市(秋葉、江南)歯科医師会『摂食嚥下』合同研修会	福村 直毅 先生(健和会病院リハビリテーションセンター長)「嚥下障害との付き合い方」	平成28年8月27日(土)14時～17時新津健康センター。医師、歯科医師、歯科衛生士、看護師、言語聴覚士、88名(新潟市52名)
④2	西区	にいがた西地区食と栄養サポートネットワーク	新潟医療センターから医師、看護師、薬剤師など11名、明倫短大より5名、新潟市連携ステーション西より1名参加。	第1回研修会ならび懇親会を平成29年2月18日(土)午後開催予定。
④3	西区	西区地域口腔見守りネットワーク	代表 明倫短期大学 学長 河野 正司 連絡先 大学事務局総務課 歯科医師 歯科衛生士	

④4	東区	新潟エッセン	医師、歯科医師、言語聴覚士、MSW、管理栄養士、看護師、ST、PT、OT、その他 主に新潟市東区山の下地域。阿部胃腸科内科医院、桑名病院、新潟臨港病院、木戸病院の職員が参加	平成28年9月30日（金）19:00～20:45 新潟臨港病院3階 大会議室 約70名参加。新潟臨港病院で行われている口腔ケアスクリーニング、病棟専属DHによる口腔ケア回診、入院時嚥下スクリーニングの紹介
④5	秋葉区	あきは食のサポートチーム	医師、歯科医師、ST、管理栄養士	・定例会毎月第一木曜 ・講習会 平成28年度3 回予定
46	秋葉区	第1回摂食嚥下障害研修会	「摂食嚥下障害のみかたと対処方法」摂食嚥下障害のスクリーニングとリハ。摂食嚥下障害の評価。嚥下調整食について	平成28年5月28日（土）14:00～17:00 下越病院講堂
47	秋葉区	第2回摂食嚥下障害研修会	「摂食嚥下障害と嚥下調整食について」摂食嚥下障害者支援病院の紹介 嚥下調整食とは 嚥下障害の治療における食事の位置付け 嚥下調整食の試食と分類	平成28年6月25日（土）14:00～17:00 下越病院講堂
48	秋葉区、広域	Everyday 食べる会	医師、歯科医師、歯科衛生士、薬剤師、看護師、管理栄養士、ST、PT、OT、介護関係者、その他。 幹事会 年10回 勉強会（飲み会） 年3～4回	
49	主に中央区	にいがた地域食支援ネット	医師、歯科医師、薬剤師、歯科衛生士、管理栄養士、歯科技工士、ST、ケアマネージャー	平成28年6月ネット開設。顔合わせ、グループワーク。平成28年11月ホームページ開設。平成29年3月21日（火）尾崎康子先生講演会予定。摂食・嚥下への対応の基本～医科歯科連携から協働へ
50	中央区新潟島地区	摂食嚥下リハに関して個別の取り組み	しもまちネットワーク 廣澤医師、岡田匠歯科医師	VEを使用した診断、食支援の事例
⑤1	西蒲区、燕歯科医師会、合同	燕・弥彦・西蒲区食支援ネットワーク	歯科医師11名、歯科衛生士3名、ST2名、PT2名、看護師2名、管理栄養士2名、薬剤師1名、介護福祉士3名、議員2名、その他の計33名が在籍。て地域の経口摂取支援に関わる職種との顔の見える関係づくりの為に定期的な事例検討会や研修会、懇親会の実施。	第1回摂食嚥下障害事例検討会 平成27年8月28日 歯科医師による嚥下障害への取り組み事例を紹介 多職種40名ほど参加 第2回摂食嚥下障害事例検討会 平成27年2月24日①地域の病院での嚥下リハへの取り組みを紹介②とろみ剤の実習 多職種50名ほど参加

※○数字は各区在宅医療・介護連携ステーションから調査回答のあったもの

地域医療・介護連携に関する実態調査結果から見えるもの（人財開発分科会）

<病院>

- ◆患者である市民、病院内の在宅医療への理解を深める必要がある
- ◆病院の規模に対して、MSWの人数が限られていることあり、退院支援担当者関与の可否を判断するための、医療スタッフのアセスメントの質を向上させることが必要
- ◆退院時のサマリーはほとんどが一方通行

<医科診療所>

- ◆医師の高齢化により、在宅医療に従事する医師の負担感が増しており、疲弊している
- ◆急変時のバックアップ体制構築、訪問看護との連携
- ◆在宅でも施設でも看取りの在り方、仕組みを変える

<歯科診療所>

- ◆摂食嚥下等、訪問歯科について普及を進めるためには、ケアマネ、訪問看護、言語聴覚士、栄養士、薬剤師等との連携や施設の理解が必要

<訪問看護ステーション>

- ◆在宅医療を支える訪問看護師の役割について、医師やケアマネが理解する必要がある。ケアマネが訪問看護師の必要性を理解することで、医師へ訪問看護師の導入について説明することが可能となる

<調剤薬局>

- ◆調剤薬局の在宅医療への理解については、調剤薬局間で温度差がある
- ◆訪問薬剤師については訪問看護師と連携することで、お互いの負担軽減につながり、患者にとってもより良いケアになる

<居宅介護支援事業所>

- ◆在宅医療において、ケアマネが司令塔の役割を期待されており、より一層多職種との連携構築が必要
- ◆ケアマネに求められるものが多く、ケアマネも余裕がない状況となっている場合がある
- ◆以前は医療系基礎資格を持つケアマネが多かったが、現在は福祉系基礎資格を持つケアマネの割合が多くなっている
- ◆管理者等ベテランケアマネについては、自分の土俵だけでなく、一步を踏み出した積極的な連携を図ってほしい

<全体>

- ◆新潟市内は病院の数が多く、入退院支援時の連携（病院とケアマネ等）を強化する必要がある
- ◆在宅・施設を含め急変時のバックアップ体制構築や多職種連携により医師の負担を軽減していく必要がある
- ◆在宅等における看取りの実数が少ないのは、本人、家族との信頼関係や看取りに対する気持ちを十分に作れないことも要因の一つと想定され市民を中心に看取りの在り方、仕組みを考えていく必要がある

平成28年度在宅医療・介護連携推進事業における人財育成確保の取り組み

◆訪問診療医研修事業3回開催(8/27, 3/3, 3/26)

テーマ:「静岡市における医療連携(病診連携と在宅医療)」、「医療介護連携における新潟市と新潟市医師会の一体的な取り組み」、「救急医療の現状と課題」、「病院間の連携強化に向けて」

→ 市医師会と連携し、病院医師、開業医を含めた医師への在宅医療の推進

◆訪問看護研修会2回開催(6/12, 11/13)

テーマは「住み慣れた地域で暮らし続けるために～訪問看護と暮らしの保健室の取り組みから～」、「～看護がつなぐ地域包括ケア～」

【参考】2/26 看護師就職応援キャンペーンを後援「地域包括ケアシステムと看護職の未来」

→ 県看護協会、県訪問看護ステーション協議会と連携し、看護職間の同職種連携を推進

◆医療・介護事業所向け出前セミナー24回開催(H29.2.21現在)

テーマは「認知症」、「皮膚トラブル・褥瘡予防」、「服薬管理・誤薬防止」、「精神疾患を持つ方たちへの基礎知識」等(申込者は3分の1が医療関係者, 3分の2が介護関係者)

→ 今年度申込みが無かった団体を含めた地域の医療・介護関係者の学ぶ場を提供

◆多職種連携研修会・勉強会12回開催(H29.2.21現在)

テーマは「在宅医療・介護連携センター/ステーションについて」、「区内各病院の役割について」、「地域包括ケアシステム全般」、「摂食嚥下機能障害や栄養障害について」、「骨粗鬆症へのアプローチ」

→ 各地域で顔の見える関係の構築を目指し、一体となって学べる場を提供

◆在宅医療NW情報交換会(5/22開催)

「ソーシャルキャピタルから考える地域住民の健康と多職種連携の有用性」、「あなたの地域(在宅医療ネットワーク)でやりたいこと」

◆在宅医療NW事務担当者会議4回開催(6/24, 9/16, 12/5, 3月開催予定)

新潟市在宅医療NW20団体参加

→ 市内在宅医療NWの活動を支援するため、各NW相互での情報交換の場を提供

◆医療資源調査実施

新潟市内1,562施設へ実施(医科診療所, 歯科, 医科病院, 訪問看護ST, 薬局)

回答率:69.3%(1083施設)(内HP公開可能820施設)

→ 医療・介護関係者が情報を得ることができるよう、継続して医療資源の実態を把握

◆地域医療・介護連携に関わる実態調査実施

新潟市内1,807施設へ実施（医科診療所，歯科診療所，医科病院，訪問看護ST，調剤薬局，居宅介護支援事業所）

回答率：47.6%（861施設）

→ 新潟市における医療・介護連携の課題把握し，医療・介護連携ガイドラインについて検討

◆市民出前講座「おきがる座談会」52回開催（H29.2.21現在）

テーマ「在宅医療と介護について」，「かかりつけ薬局について」，「口腔ケア，食べることについて」，「認知症について」等

→ 在宅療養が必要な方だけでなく，在宅療養が必要な家族（就労世代）等へ理解を深める活動を実施

◆市民公開講座（10/1開催）

テーマ「老いて一人になったとき・・・」，「地域で家族がともにささえ合うために」

◆在宅医療・介護に関する普及啓発冊子の作成

10,000部発行し，各区健康福祉課や公民館，地域包括支援センターへ配布

→ 市民に広く在宅医療について理解を深めていただくよう，文字だけでなく，絵や動画による広報を検討

◆在宅医療・介護連携センターホームページ開設

医療資源マップや地域医療・介護の実態調査結果，市民出前講座について掲載

→ 医療・介護関係者が必要な情報を得ることができるよう，情報の発信を実施

平成28・29年度在宅医療・介護連携推進事業 ～人財育成確保のために～

番号	目標項目	平成28年度主な実施事業 (H29.2月末時点)	実施内容	次年度への課題	(案)平成29年度 主な実施事業
在宅医療を支える人材の量の確保					
1	在宅医療に取り組む医師の増加	・訪問診療医研修事業 3回開催(8/27, 3/3, 3/26開催)	テーマ:「静岡市における医療連携(病診連携と在宅医療)」、「医療介護連携における新潟市と新潟市医師会の一体的な取り組み」、「救急医療の現状と課題」、「病院間の連携強化に向けて」	市医師会と連携し、開業医だけでなく、病院医師への在宅医療の推進	(新)在宅医療・介護提供体制強化事業
2	訪問看護の確保	・訪問看護研修会 2回開催(6/12, 11/13開催) 【参考】2/26看護師就職応援キャンペーンを後援	テーマは「住み慣れた地域で暮らし続けるために～訪問看護と暮らしの保健室の取り組みから～」、「～看護がつながる地域包括ケア～」【参考】2/26看護師就職応援キャンペーンを後援「地域包括ケアシステムと看護職の未来」	県看護協会、県訪問看護ステーション協議会と連携し、看護職間の同職種連携を推進	(新)在宅医療・介護提供体制強化事業 ・訪問看護普及啓発事業
他職種への役割の普及・啓発					
3	在宅医療に取り組む歯科医師の確保	・医療・介護事業所向け出前セミナー24回開催	主なテーマ:「認知症」、「皮膚トラブル・褥瘡予防」、「服薬管理・誤薬防止」、「精神疾患を持つ方たちへの基礎知識」等(申込者は3分の1が医療関係者、3分の2が介護関係者)	今年度申込みが無かった団体を含め、地域の医療・介護関係者が学ぶ場を提供	
4	在宅医療に取り組む薬剤師の確保				
5	訪問リハビリの人材確保	・多職種連携研修会・勉強会(区単位)12回開催	主なテーマ:「在宅医療・介護連携センター/ステーションについて」、「区内各病院の役割について」、「地域包括ケアシステム全般」、「摂食嚥下機能障害や栄養障害について」、「骨粗鬆症へのアプローチ」	各地域で顔の見える関係の構築を目指し、一体となって学ぶ場を提供	(新)在宅医療・介護提供体制強化事業 (新)ご当地連携研修会開催予定(医療・介護事業所向け出前セミナー) ・在宅医療NW情報交換会 ・在宅医療NW事務担当者会議
在宅医療を支える福祉職の確保					
6	各医療機関における地域との前方連携及び後方連携を行う人材確保				
7	在宅医療支援のためのケアマネジャーの育成	・在宅医療NW情報交換会(5/22開催) ・在宅医療NW事務担当者会議 4回開催(6/24, 9/16, 12/5, 3月開催予定)	主なテーマ:「ソーシャルキャピタルから考える地域住民の健康と多職種連携の有用性」、「あなたの地域(在宅医療ネットワーク)でやりたいこと」在宅医療NW事務担当者会議 新潟市在宅医療NW20団体参加	市内在宅医療NWの活動を支援するため、各NW相互での情報交換の場を提供	
8	在宅・施設看取りにおける人材・事業所の育成確保				
医療と介護連携					
9	医療・介護連携におけるマニュアル作成	・医療資源調査実施	新潟市内1,562施設へ実施(医科診療所, 歯科, 医科病院, 訪問看護ST, 薬局) 回答率:69.3%(1083施設)(内HP公開可能820施設)	・医療・介護関係者が情報を得ることができるよう、継続して医療資源の実態を把握	・医療資源調査結果の更新
		・地域医療・介護連携に関わる実態調査実施	新潟市内1,807施設へ実施(医科診療所, 歯科診療所, 医科病院, 訪問看護ST, 調剤薬局, 居宅介護支援事業所) 回答率:47.6%(861施設)	・新潟市における医療・介護連携の課題把握し、医療・介護連携ガイドラインについて検討	・地域医療・介護連携に関わる実態調査 ・在宅医療・介護連携ガイドラインの検討
10	市民・関係者への在宅医療に関する普及啓発・研修会等の情報提供	・市民出前講座「おきが座談会」52回開催	主なテーマ「在宅医療と介護について」、「かかりつけ薬局について」、「口腔ケア、食べることについて」、「認知症について」等	在宅療養が必要な方だけでなく、在宅療養が必要な家族(就労世代)等へ理解を深める活動を実施	(新)在宅療養ナイスクール ・市民出前講座
		・市民公開講座(10/1開催) ・在宅医療・介護に関する普及啓発冊子の作成	テーマ「老いて一人になったとき」、「地域で家族がともにささえ合うために」【在宅医療・介護に関する普及啓発冊子】10,000部発行し、各区健康福祉課や公民館、地域包括支援センターへ配布	市民に広く在宅医療について理解を深めていただくよう、広報を実施	(新)区民公開講座 ・市民公開講座 ・在宅医療・介護に関する普及啓発冊子増刷
		・在宅医療・介護連携センターホームページ開設(医療資源や研修会等の案内掲載)	医療資源マップや地域医療・介護の実態調査結果、市民出前講座について掲載	医療・介護関係者が必要な情報を得ることができるよう、情報の発信を実施	・在宅医療・介護連携センターホームページ運営